

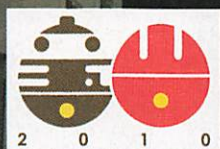
市報

ちぐまや

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/
http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html
koho@city.yamaguchi.lg.jp

おめでとう! 山口国体
あと 518 日

おめでとう! 山口大会
あと 539 日



「山口市観光交流基本計画」を策定 P.2
ご利用ください! 市立図書館 P.5
山口市の財政状況 P.6



ひゃっこ
湯田温泉白狐まつり
「白狐の嫁入り行列」

2010 **5.1**
May
No.110

「観光立市・やまぐち」の実現

～観光産業のパワーアップによる持続的な地域発展をめざして～

「山口市観光交流基本計画」を策定

市では、「山口市観光交流基本計画策定委員会」の意見や、「計画策定に係る市民アンケート調査」、パブリックコメント（意見募集）等の結果を踏まえ「山口市観光交流基本計画」を策定しました。今回は、その概要についてお伝えします。

観光交流基本計画の基本方針

次に掲げる3つの視点を計画の基本方針として、市民、観光推進組織、行政等が一体となって、観光振興に取り組みます。

(1) 交流人口の拡大

人口減少による生産・消費・納税額が縮小する環境下において、本市経済の活性化を維持するため「交流人口の拡大」に向けた取り組みを進めます。

(2) 旅行時の滞在消費額の拡大

観光および関連産業との連携による観光メニューの充実・強化を図ることで「旅行時の滞在消費額の拡大」に向けた取り組みを進めます。

(3) 満足度を高めるサービス・商品の提供

旅行形態の変化や多様化する旅行者ニーズを把握し、「満足度を高めるサービス・商品の提供」に向けた取り組みを進めます。

「山口市観光交流基本計画」は、市観光課、各総合支所、市ホームページ（表紙参照）で閲覧できます。

■問い合わせ 市観光課（☎083-934-2810）

今、なぜ観光振興なのでしょう？
取り組み目的

余暇時間や所得の増加に伴って、全世界的に観光客が増加しており、観光産業は21世紀の経済を牽引するリーディング産業となることが期待されています。日本国内においても、観光立国推進基本法の制定や観光庁の設置など観光立国の実現に向けた取り組みが始まりました。

さらに、観光に伴う消費活動は、多くの関連産業にさまざまな波及効果をもたらす、経済の活性化と雇用の創出に寄与します。また、まちの個性を市内外にアピールし、市民のまちへの愛着や誇りを培う重要な役割を担っており、地域の経済的・社

会的活性化に大きく貢献するものと考えられます。

【観光振興による交流人口の拡大がもたらす効果】

▼経済的効果 既存産業の活性化、地場産業の創出、雇用機会の増大、法人および個人所得の増加

▼社会的効果 市民と観光客との交流、観光をきっかけにした新規定住者の増加、地域イメージの向上、地域への誇りと愛着の醸成

基本理念

「観光まちづくりのイメージ」

地域経済において重要な観光産業をしっかりと振興していくことは、本市の総合計画に掲げる「まちとしての価値」を高めることに有効かつ効果的であり、経済活動を牽引する観光産業をパワーアップすることで「観光立市・やまぐち」の実現に取り組んでいきます。



平成 29 年の目標値

■年間観光客数

現状値	29年
約390万人	470万人程度

■年間宿泊客数

現状値	29年
約87万人	95万人程度

■経済波及効果

直接効果額	+約101億円(29年)
波及効果額	+約168億円(29年)



■山口きらら博記念公園

山口きらら博記念公園は、平成3年をピークに減少してきましたが、平成15年以降はほぼ横ばいの状況です。

山口市の観光客数は、「山口きらら博」が開催された平成13年以降減少傾向にありましたが、平成16年以降増加傾向にあります。一方、地域経済に大きな影響を及ぼす宿泊客数については、平成3年をピークに減少してきましたが、平成15年以降はほぼ横ばいの状況です。

基本目標
交流人口470万人の都市に

平成20年を現状値として、計画の最終年(平成29年)の目標値を設定しました。

さらに、平成20年から平成29年までに増加した経済効果の目標値として、増加した観光客の観光消費額(直接効果額)を101億円、観光消費額を基に域内の農林水産業などにもたらす経済効果(波及効果額)を約168億円と見込み、これを目標値として地域経済全体の活性化を目指します。

今後、本計画の諸施策を進めていくことで、着実な交流人口の増加を図り、平成29年の観光客数470万人、宿泊客数95万人を目指します。



■SLやまぐち号

重点プロジェクト

～平成24年度までの3年間に重点的に取り組む事業～

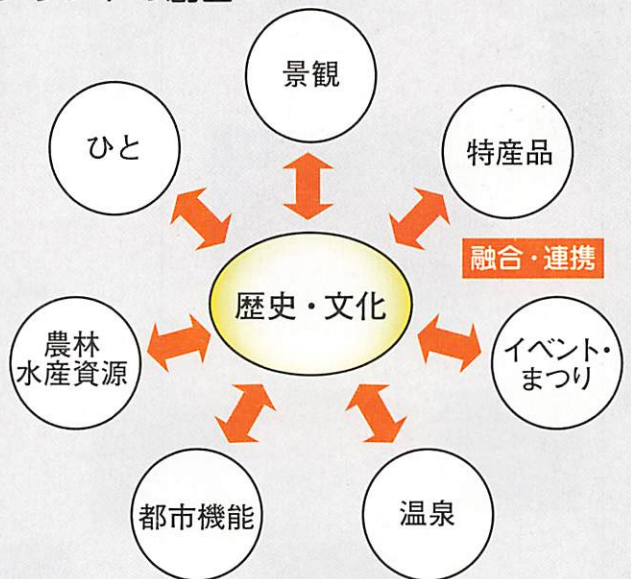
激化する地域間競争に負けないために、地域独自の資源を最大限活用し、他都市との違いを明確に打ち出します！

プロジェクトⅠ 都市(まち)としての観光ブランドの創出

室町時代に「西の京」として栄えた山口市は、数多くの歴史資源を有し、特に大殿地区を中心とする地域には、大内氏ゆかりの文化財や明治維新に関する史跡など多くの歴史的・文化的遺産が点在し、古くからの街並みが緑豊かな自然環境と調和した美しい景観を残しています。

また、長い歴史に培われた伝統的な文化や風土が、今日まで市民に親しく継承され、今なお生活の中に広く息づいており、こうした大内文化をはじめとして、幕末・明治維新期の特色ある歴史は本市の財産であり、貴重な観光資源となっています。

大内氏の時代から引き継がれてきた本市固有の歴史や文化を最大限に活用し、「景観」「特産品」「温泉」といった多様なブランド要素と融合・連携させて、奥深い歴史と新しい文化がひとつになった都市(まち)としての観光ブランドを創出します。



プロジェクトⅡ 観光ブランド・地域イメージの効果的な発信・定着

(1) マーケット・プロモーションの推進

インターネットによる情報発信や観光案内機能の充実などによる、わかりやすく、効果的・戦略的な情報発信に努めます。

(2) 観光客に選ばれ続ける体制づくり

「おもてなしの心」あふれるまちづくりに向けた受け入れ体制の充実や、合併によってさらに豊かになった地域資源の有機的なネットワーク化に取り組みます。

ー 概要 ー

【市民のための歴史的価値啓発事業】

■ 記念講演

8月に記念式典として、『逆説の日本史』などで知られる作家 井沢元彦氏を招いての記念講演を予定しています。

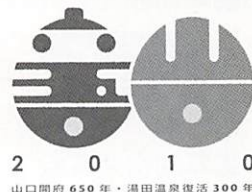
■ 「郷土・歴史講座」や「伝統文化の体験事業」

小・中学校と連携し、大内文化をはじめ、明治維新や、伝統芸能である鷺流狂言など、ふるさとの歴史、文化について学び、実際に体験する「郷土・歴史講座」や「伝統文化の体験事業」を実施します。授業の一環として地域の歴史を学ぶことにより、地域を誇りに思う心を育みます。

【関連記念イベント】

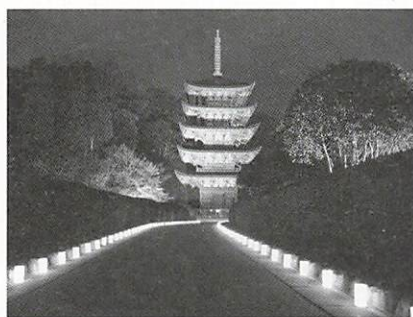
3月3日から開催された「山口お宝展」を皮切りに、さまざまな実施主体により24のイベントが展開されます。
 (下表参照)

市では、この記念の年に際し、本市の歴史や文化を再認識し、継承するとともに、歴史、文化、温泉を市民共有の財産として、これらを活用した本市の魅力発信の大きな契機とするため、民間と行政が一体となって、イベントイヤーとして全市的な取り組みと全国的な観光宣伝を展開していきます。そして、来年の「山口国体・山口大会」や5年後（2015年）の「世界スカウトジャンボリー」までも含めた継続的な情報発信の契機としたいと考えています。



山口開府650年・湯田温泉復活300年

山口開府650年・湯田温泉復活300年に
 当たっての取り組み
 〓 山口開府650年・湯田温泉復活300年記念事業



国宝瑠璃光寺五重塔

山口開府 650 年・湯田温泉復活 300 年記念事業スケジュール（主なもの）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
記念事業	山口お宝展								
	湯田温泉 白狐まつり								
	防府天満宮と 明治維新コレ クション展 (県立美術館)								
	雪舟と雲谷派 コレクション展I (県立美術館)								
	大内氏と防府 天満宮コレク ション展 (県立美術館)								
	ゆらめき回廊・ ゆらめき コンサート (香山公園)								
	開府650年 記念講演 (市民会館)								
	インスタレーションアート作品 「霧の彫刻」(中央公園)								
	国指定文化財 特別公開事業 (香山公園)								
	映像の空間 「大殿」								
湯田温泉 白狐まつり の様子									
ベルリンフィルと12 人のチェリストたち (市民会館)									
アートふる リバーナイト653 (一の坂川)									
湯けむり 狐サート (湯田温泉街)									
雪舟と雲谷派 コレクション展II (県立美術館)									
雪舟と雲谷派 コレクション展III (県立美術館)									
山口ゴスペル 音楽祭									
日本のクリスマス は山口から 「山口の灯り プロジェクト」									
(仮称) 声のまぼろし 西洋音楽発祥の地か ら詩と音楽の未来へ (県教育会館)									
児童・生徒のための郷土・歴史講座、体験事業									
湯田温泉「バラの足湯」(毎週土曜)									

中央図書館は
5月から祝日も
開館するよ！



～もっと身近に、もっと使いやすく～ ご利用ください！市立図書館

市内には、市立図書館や、各地域交流センターの図書室、移動図書館「ぶっくん」など、本に親しみやすい環境が整っています。今回は、市立図書館をはじめとした、市内の読書環境をご紹介します。

■問い合わせ 中央図書館 (中園町 7-7 ☎ 083-901-1040) □ <http://www.lib-yama.jp/>

市立図書館について
教えてください！



市内には、中央、小郡、阿知須、徳地、阿東の5館の市立図書館があり、蔵書数は約50万冊です。さらに、8月には秋穂図書館が開館する予定です。また、移動図書館の「ぶっくん」でも本の貸し出しを行っています。



「ぶっくん」って、
ななぶん。



約3500冊の本を載せて、各地域交流センターや学校等24カ所を巡回している車のことです。利用カードは図書館と共通で、巡回予定表は市報の15日号やホームページ(上記参照)で確認することができます。



私たちが読める
本もありますか？



絵本は約1万5000冊、児童書は約2万冊あります。

また、毎週水曜の15時から、中央図書館で紙芝居や絵本の読み聞かせをする「おはなし会」や、市内の赤ちゃんを対



【各市立図書館の開館時間等】

図書館名・住所・電話番号	開館時間		休館日
	平日	土・日曜	
小郡図書館 (小郡下郷 609-1) 083-973-0098	10時～19時	10時～17時	火曜
秋穂図書館 (秋穂東 6823-1)	8月開館予定		
阿知須図書館 (阿知須 2737-1) 0836-66-0001	10時～18時	9時～17時	月曜
徳地図書館 (徳地堀 1527-3) 0835-52-0043			
阿東図書館 (阿東徳佐中 3375-3) 083-956-0785	9時～17時		

※いずれの市立図書館も、祝日・年末年始・図書整理日・特別整理期間は休館

【中央図書館の開館時間・休館日】
■開館時間
・土・日曜、祝日：10時～17時
・平日：10時～19時
■休館日 火曜(火曜が祝日、休日の場合その直後の平日)、年末年始、図書整理日、特別整理期間

今後の取り組みを
紹介します



象に、地域交流センターで絵本を1冊プレゼントする「ブックスタート事業」も行っています。

より多くの方に利用してもらえよう、5月から中央図書館で祝日開館を開始します。今後も身近で使いやすい図書館を目指して、サービスを充実させていく予定です。みなさんの来館をお待ちしています。

読書の楽しさ、大切さ

読書の楽しさや大切さについて、山口市立図書館友の会「トネリコ」事務局 中村さんにお話を聞きました。



読書が好きになったきっかけは？

小学校1・2年の時の先生が、朝の時間に長いお話の本を、毎日少しずつ読んでくださったのがきっかけです。それを聞くのが楽しみで、学校に行っていました。



本の魅力について教えてください

本は、自分でも気付いていないような、読む人自身の気持ちを映し出してくれます。自分が成長したり、経験を重ねた後に本を読み返すときに、新しい発見や感動があるのが一番の魅力ですね。



図書館を利用する方へメッセージを！

山口にはたくさんの図書館があり、本に親しみやすい環境だと思います。日々の暮らしの中で、気軽に自然体で図書館を使って欲しいです。

○中村佳恵さん○

～プロフィール～

山口市立図書館友の会「トネリコ」事務局、ぶどうの木ー山口市子どもと読書ネットワーク代表。



中村さん
オススメの絵本
「りんごです」
(文化出版局)



ページをめくるたびに「りんごです」と繰り返すシンプルな絵本。優しいタッチの絵も魅力。りんごが種から成長し実になるまでの過程から、人の成長や命のあり方を感じ取ることができる。赤ちゃんだけでなく、小学生にもオススメの一冊。

山口市の

収支状況

平成21年度
下半期
財政公表

市の予算がどのように執行されているか、平成21年度下半期(平成21年10月1日～平成22年3月31日)の財政状況をお知らせします。■**問い合わせ** 市財政課(☎083-193412750)

◆一般会計

当初67.1億4,000万円であった市の一般会計予算は、その後、追加減額補正を行い、3月末現在で総額76.0億5,814万円(対当初予算比13.3%増)となりました。

阿東町との合併に伴う追加補正22億7,253万円のほかに、主な増額補正予算として、中学校施設耐震補強事業費1億6,000万円、障害福祉サービス給付事業費1億5,000万円、予防接種事業費(新型インフルエンザ)7,117万円、山口市観光案内所管理運営費4,465万円などがあります。3月末現在の一般会計の収支状況は、「表1」の通りです。

◆特別会計

特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計で、それぞれの収支状況は、「表2」の通りです。

◆市債

平成21年度末市債残高見込みは、「表3」の通りです。

【表1】一般会計の収支状況(3月末現在)

歳入			歳出			
項目	予算現額(万円)	収入済率(%)①	項目	支出済額(万円)	支出済率(%)②	一人当たりの予算執行額(円)
市税	2639,403	94.3	議会費	38,780	97.5	1,977
地方譲与税	64,619	101.3	総務費	1,070,237	81.8	54,549
利子割交付金	16,108	66.7	民生費	1,572,270	81.9	80,137
地方消費税交付金	165,312	109.2	衛生費	495,359	83.0	25,248
ゴルフ場利用税交付金	6,800	106.5	労働費	6,739	79.0	343
自動車取得税交付金	22,601	95.5	農林水産業費	258,586	82.0	13,180
地方特例交付金	33,063	100.0	商工費	187,471	94.5	9,555
地方交付税	1,278,889	103.1	土木費	850,350	89.3	43,341
交通安全対策特別交付金	3,575	89.6	消防費	312,541	88.2	15,930
分担金及び負担金	105,797	85.0	教育費	701,483	82.0	35,754
使用料及び手数料	99,549	88.8	災害復旧費	299,126	90.3	15,246
国庫支出金	1,295,793	79.0	公債費	1,140,570	99.9	58,134
県支出金	483,695	58.8	予備費	0	0.0	0
財産収入	20,990	67.9	合 計	6,933,512	86.3	353,394
寄附金	5,223	94.1				
繰入金	323,133	1.1				
市債	1,099,790	5.3				
その他	369,570	79.1				
合 計	8,033,910	74.6				



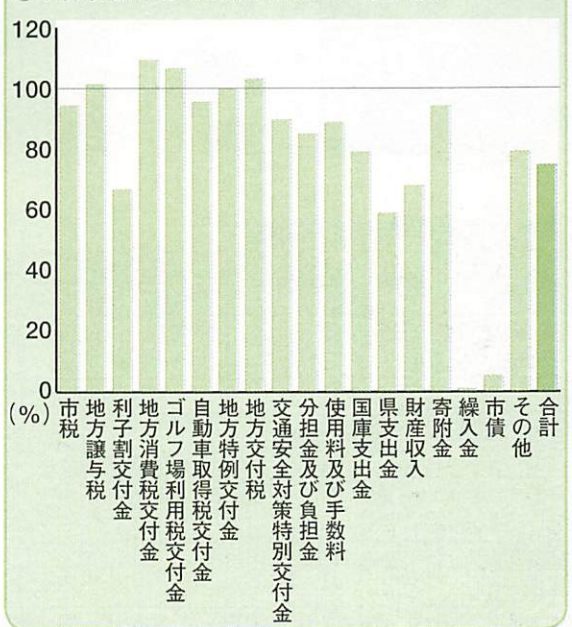
※予算現額には、平成20年度からの繰越額42億8,096万円を含んでいます。

【表2】特別会計の収支状況(3月末現在)

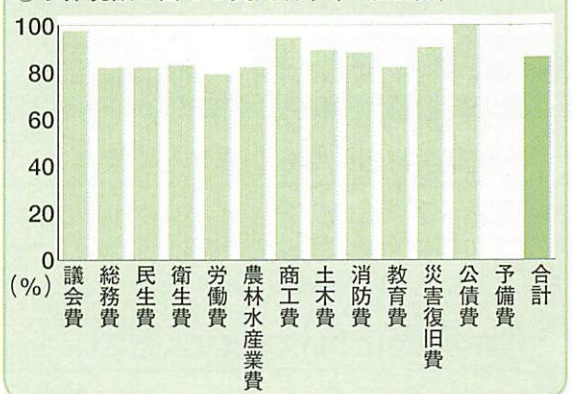
歳入			歳出		
項目	予算現額(万円)	収入済率(%)	支出済額(万円)	支出済率(%)	一人当たりの予算執行額(円)
国民健康保険	1,704,904	82.0	1,554,031	91.2	79,207
後期高齢者医療	223,573	92.6	211,804	94.7	10,795
老人保健医療	12,655	49.7	12,239	96.7	624
介護保険	1,267,711	81.0	1,136,832	89.7	57,943
介護サービス	10,580	88.1	9,906	93.6	505
土地取得	8,243	100.0	8,243	100.0	420
駐車場	5,015	94.8	3,917	78.1	200
小郡駅前第三土地区画整理	51,062	2.9	46,155	90.4	2,353
農業集落排水	118,890	15.7	110,613	93.0	5,638
漁業集落排水	1,945	26.1	1,632	83.9	83
地域下水道	655	48.1	511	77.9	26
国民宿舎	3,576	83.3	2,978	83.3	152
特別林野	1,262	63.0	828	65.6	42
簡易水道	25,167	13.1	19,762	78.5	1,007
合 計	3,435,238	78.3	3,119,451	90.8	158,995

※予算現額には、平成20年度からの繰越額9,305万円を含んでいます。

①予算現額に占める収入済率(一般会計)



②予算現額に占める支出済率(一般会計)



【表3】市債等の状況(3月末現在)

区分	平成21年度末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	813億9,384万円	414,853
特別会計	65億2,046万円	33,234
合計	879億1,430万円	448,090
上記に対する利息	101億8,980万円	51,936
一時借入金	0	0

※表1・2・3…平成22年4月1日現在の人口19万6,198人を参考にしています。

※表1・2…見やすさのため、予算現額・支出済額の単位を(千円)ではなく(万円)にしています。



紙は貴重な資源です

～混ぜればごみ、分ければ資源～

ごみに関する問い合わせはこちら
市ごみ情報ダイヤル
平日 8時30分～17時15分
(☎ 083-902-0033)

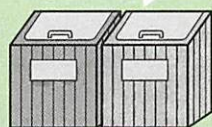
市内で回収される燃やせるごみには、リサイクル可能な紙が多く含まれています。新聞、ダンボールなどのほか、ハガキ、雑誌、ダイレクトメール、メモ用紙にいたるまで、分別しリサイクルすることで、ごみの量を減らし、資源（木材）の消費量を減らすことができます。紙の分別・リサイクルにご協力ください。

■問い合わせ 市資源循環推進課 (☎ 083-941-2185)

家庭から出る燃やせるごみの中に、リサイクル可能な紙が16%含まれていました。



分別・リサイクルすると・・・



5,820t※が資源（新聞、雑誌、ダンボールなど）に生まれ変わります!!



※平成20年度燃やせるごみの量（合併前の山口市分実績値）から算出

山口市の紙（古紙類）の分別（5種類）

新聞紙	
	折り込みチラシ、広報紙（市報など）も含まれます ■紙ひもで縛って出してください。

紙パック	
	牛乳、ジュースのパックなどで、内側にアルミが貼られていないもの ※洗って切り開いた後、よく乾かしてまとめてください。 ■紙ひもで縛って出してください。

ダンボール	
	2枚の厚紙の間に波形の芯が入っているもの ※ガムテープや留め金は、できるだけ取り除いてください。 ■紙ひもで縛って出してください。

雑がみ	
	【対象となるもの】 雑誌、書籍／カタログ、パンフレット、冊子類／カレンダー（金具を外したものを）／ハガキ／コピー用紙／紙製の封筒、便せん、ダイレクトメール／ノート、メモ用紙／名刺など ※ホッチキスの針は外す必要はありません。 ※名刺などの小さいものは雑誌等の間に挟んで出せます。 ■紙ひもで縛って出してください。
	【対象とならないもの】 感圧紙（宅配便の複写伝票等）／感熱紙（FAX用紙、レシート等）／圧着ハガキ／写真／紙コップ、紙皿（防水加工されたもの） ※「燃やせるごみ」に出してください。

紙製容器包装	
	(例) 紙袋、包装紙、紙箱、アルミの貼ってある紙パックなど ※中に汚れが付着しているものは「燃やせるごみ」に出してください。 ■いずれかの方法で出してください。 ①折りたたんで、紙ひもで十字に結ぶ。 ②紙袋に入れて、中身が見える状態で、散乱しないよう口を紙ひもで結ぶ。
このマークのある紙製の容器や包装が対象となります	

ごみ収集日お知らせメールサービス



パソコン、携帯電話等のメールアドレスを登録すると、ごみ・資源物の収集日を電子メールでお知らせします。

登録 手順
パソコン <http://www.530city-yamaguchi.com/>
携帯電話 <http://www.530city-yamaguchi.com/m/>

※携帯電話の機種によっては、利用できない場合があります。
※右記 QR コードからもご利用できます。



QRコード

市政トピックス

「市南消防署秋穂出張所」を開所

4月1日、「市南消防署秋穂出張所」を開所しました。

同出張所の開所により、これまで防府市に委託していた秋穂地域の消防業務は、市消防本部の直轄となります。管轄区域は、秋穂地域および秋穂一島地域となり、これらの地域では、より円滑な消防・救急業務の遂行や、災害時の迅速な対応が可能になります。

既存の建物（防府市消防署秋穂出張

所）を増築し完成した新庁舎は、鉄筋コンクリート造2階建て、延べ床面積約635㎡で、1階には事務室、出場準備室や消毒室、2階には仮眠室などを備えています。

市では今後も、市民のみなさんの生命・身体および財産を守るため、安心・安全なまちづくりを進めていきます。

☎市消防総務課

☎0833・932・2600

「市民公共交通週間」の取り組み結果を公表

市公共交通委員会では、2月28日から1週間を「市民公共交通週間」とし、啓発イベントや市内一斉ノーマイカーデーを実施しました。これは、環境負荷や交通問題等について認識するとともに、公共交通の重要性を考え、マイカーと上手に使い分けるきっかけづくりとして行ったものです。

2月28日に中央公園で開催された啓発イベントでは、バス車両展示、乗り方教室、お絵かきバス等に、約2000人の来場がありました。

3月5日の市内一斉ノーマイカーデーは、全市的な取り組みとして実施し、

その結果は、下表のとおりです。

同委員会で

は、昨年以上の効果が出たことから、より一層、公共交通の利用啓発、促進に努めていきます。

☎市交通政策課

☎0833・934・2729

	平成20年度	平成21年度
参加事業所数	58事業所	153事業所
参加人数	1,897人	2,597人
CO ₂ 削減量	約10トン	約12.6トン*

*12.6トンのCO₂を吸収するには、およそ902本の杉の木が必要

「秋穂地域生涯学習施設」の落成式を挙行

平成20年9月から新築工事に着手していた「秋穂地域生涯学習施設」が、昨年12月に完成し、3月27日に落成式を挙行しました。

この施設は、

平成16年に県道の改良に伴い秋穂中学校内に移転していた秋穂地域交流センターと、秋穂図書館（図書館部分は8月開館予定）を併せた複合施設です。

「藤木おたつしゃ号」の実証運行を開始

4月1日、徳地島地の藤木地区を中心に運行するコミュニティ交通「藤木おたつしゃ号」の実証運行が始まりました。

これは、沿線の自治会が中心となって組織された「藤木おたつしゃ号運営協議会」が、市の公共交通体系の整備方針に基づき、これまでの徳地生活バス「島地・上藤木線」を、コミュニティ交通として発展的に引き継ぐ形で運

行されるものです。今回の運行開始により、地域組織によるコミュニティ交通は、市内8地域で運行されることとなります。

☎市交通政策課

☎0833・934・2729



テープカットの様子

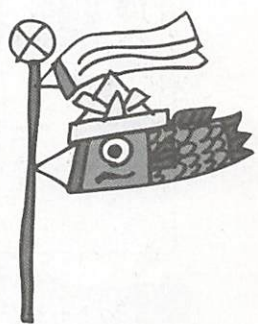
市長は式典で、「秋穂地域の生涯学習の拠点、地域づくりの拠点として、親しみを持って大いに利用してください」と式辞を述べました。

同施設は、鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上1階建、延べ床面積約3551㎡で、会議室や創作室をはじめ、スタジオ、アリーナ、更衣・シャワールーム、多目的トイレなどを備えており、施設外には屋外交流広場があります。

市では引き続き、地域活性化に向けた取り組みを進めていきます。

☎市社会教育課

☎0833・934・2865



第5回新山口駅北地区重点エリア整備方針検討協議会を開催 「新山口駅北地区重点エリア整備方針」を策定

3月25日、小郡総合支所において、第5回新山口駅北地区重点エリア整備方針検討協議会を開催しました。

この協議会は、小郡都市核づくりに向けた「ターミナルパーク整備」の一環として、新山口駅北地区重点エリアの市街地形成を図るに当たり、導入すべき都市機能・施設や、土地利用のあり方等の基本的な方針となる「新山口駅北地区重点エリア整備方針」を策定するために設置したものです。

最終回となる今回は、パブリックコメント（意見募集）に寄せられた意見を踏まえた最終案について協議を行い

凌雲寺跡発掘調査の現地説明会を開催

3月22日、国の史跡「大内氏遺跡附凌雲寺跡」の凌雲寺跡（中尾）の発掘調査の現地説明会を開催しました。

凌雲寺は、大内義興が創建したと伝えられ、同寺跡は、昭和34年に大内氏館跡などとともに国の史跡に指定されています。今回の発掘調査は、同寺跡が国の史跡に指定されて以来、最初の発掘調査として市教育委員会が実施しました。

伝惣門跡の北方に広がる平坦面を調査した結果、16世紀初頭から中頃のものとみられる遺構や瓦・土器などが発見され、凌雲寺が大内義興や義隆の時代

ました。

協議を受けて3月末に策定した同方針では、本市の経済活動を支える「産業交流拠点」として小郡都市核を形成するため、「プロスペリティ（にぎわい）」「アイデンティティ（個性・価値）」「サステイナビリティ（持続可能性）」の3つの柱を軸として、包括的に重点エリアの市街地形成を進めることとしています。

同方針の詳細な内容は、市報やまち6月1日号でお知らせします。

市ターミナルパーク整備部計画課
☎083・973・8193

を中心に存在したことが判明しました。また、出土した瓦には大内氏の家紋「大内菱」とみられる菱文が飾られていることなどから、大内氏ゆかりの寺であることがうかがえます。



現地説明会の様子

平成22年度後半には、伝惣門跡周辺の発掘調査を行う予定です。
市文化財保護課
☎083・920・4111

ご覧ください 山口市の広報番組 5月の放送予定です



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン（12チャンネル）

■「このまちに愛たい」^{あい}「infoやまぐち」^{インフォ}番組表

曜日	5/1(土)~15(土) ①
月、水、金、日	7:35 *12:25 21:50
火、木、土	*7:55 12:05 *22:10
曜日	5/16(日)~31(月) ②
月、木、日	7:35 12:05 *22:10
火、金	7:35 *12:25 21:50
水、土	*7:55 12:05 21:50

※「info やまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」^{あい} (20分)

- 1 取り付けましたか？ 住宅用火災警報器
- 2 「おいでませ！山口国体・山口大会」に向けて～弓道～

「infoやまぐち」^{インフォ} (10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

- 5・12日 「ご存じですか？山口市消費生活センター」
- 19・26日 「歴史シリーズ」



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

- 2・9日 「取り付けましたか？ 住宅用火災警報器」
- 16・23日 「ご利用ください！やまぐちサッカー交流広場」

○番組の感想をお寄せください
〒753-8650 山口市亀山町2-1
市広報広聴課あて
☐koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011

おいでませ!山口国体 おいでませ!山口大会



ちよるる通信

■問い合わせ 市国体推進局総務企画課(市実行委員会事務局)
☎083-984-8121) <http://www.choruru.net/>

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。
今月は、ラグビー・フットボール競技や、ちよるるダンス、イメージソングダンスを紹介するよ!

あじす保育園でのダンス教室の様子



ちよるるダンス

ちよるるのかわいらしいイメージを表現した、みんなで楽しく踊れるダンスです。

イメージソングダンス

柔軟体操や体力づくりの要素が盛り込まれたダンスで、日々の健康づくりにも活用できます。

「おいでませ!山口国体・山口大会」を市民のみならずと一緒に盛り上げるため、イメージソング「君の一生けんめいに会いたい」と、ちよるるソング「フアイト!ちよるる」に、それぞれダンスができました。子どもからお年寄りの方まで、交流しながら楽しめるダンスです。保育園や幼稚園、学校や職場、地域のみならずぜひチャレンジしてみよう!
これから、市内でのイベントや各地域で開催される行事などでダンスを披露し、両大会の開催気運をみんなが高めていきたいと思います!

踊って両大会を盛り上げよう!

☆出張ダンス教室☆

市実行委員会では、ダンスを通じて、両大会を身近に感じていただけるように、ご希望の団体に講師やちよるるを派遣し、出張ダンス教室を開催します。出張ダンス教室を希望される団体(10人以上)は、市実行委員会(☎083-984-8121)までご連絡ください。

大歳地域の健脚教室のみなさんによる、ダンス教室の様子。5月の大歳地区体育祭で披露される予定



国体
トピックス

「ちよるる」ランドセルカバーで登校

市内の小学校の新1年生は、1月20日に山口ライオンズクラブから寄贈された「ちよるる」ランドセルカバーを付けて元気に登校しています。



きらめきサポーター募集中!

両大会の運営を支える運営ボランティア「きらめきサポーター」の募集期間を6月30日(水)まで延長します。
登録申込書は、各総合支所・地域交流センター、市実行委員会(秋穂総合支所内)の窓口に設置しています。

■申し込み・問い合わせ

国体きらめきセンター
〒753-8501 滝町1-1 県政資料館1階
☎083-933-2885
FAX 083-933-2889
<http://nposp.org/2011/>

競技紹介「ラグビーフットボール」

競技概要

「ラグビーフットボール？ルールがわからない」と言われる方！基本を理解しておけばラグビーフットボール観戦は楽しめます。

●**競技の特徴** この競技には、ボールを前方に投げることができないという大きな特徴があります。そのため、後方へのパス回しやランニングプレーで、15人が一丸となって相手区域に攻め込んでいきます。

●**得点の種類** 大きく分けて、トライ（5点）とゴールキックの2種類があり、ゴールキックには、トライ後に蹴りこむコンバージョンゴール（2点）、相手側の反則により、相手の妨害なしに蹴りこむペナルティーゴール（3点）、プレー中に持っているボールを一度地面へ落としてから蹴りこむドロップゴール（3点）があります。



リハ
ーサ
ル
大
会

第53回中国高等学校 ラグビーフットボール大会

期間 5月8日（土）～9日（日）
場所 長門市依山多目的交流広場
※国体本大会は山口市（成年男子）、
長門市（少年男子）で開催されます。

選手紹介



国体強化選手
はやせ 浩起さん
早瀬 浩起さん
(山口維新クラブ所属)

Q1 競技を始めたきっかけは？

中学校にラグビー部があり、あまりなじみのないスポーツだったので、目立てるかな？と思い入部しました。

Q3 競技の魅力や観戦する際のポイントがあれば教えてください。

選手たちがぶつかり合う姿を見ていただければ、迫力満点で十分楽しめると思います。

Q2 これまでの競技生活での一番の思い出を聞かせてください。

高校時代に出場した全国大会です。つらい練習を仲間と乗り越えて得た勝利は、かけがえのないものです。

Q4 「おいでませ！山口国体」への思いと目標を！

約50年に1回という自県開催の国体に出場できることを誇りに思います。目標は、もちろん優勝です。

花いっぱいサポーター募集中！

両大会の競技会場や街並みをあなたが育てた花で飾り、全国から集まる選手・観客を「おもてなし」の心で迎えましょう！花の苗・土・プランターなど、花を育てるために必要な資材は提供します。

■募集内容

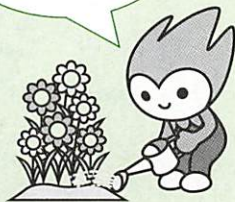
- ・募集対象 市内の事業所および各種団体
- ・花育成数 20プランター単位とし希望単位数

■募集期限 5月31日（月）

■申し込み・問い合わせ 市実行委員会（秋穂総合支所内 ☎083-984-8121）



みんなで
盛り上げよう！



応援します！ 山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の山口市開催に携わっている方からの開催に向けたメッセージを紹介するコーナーです。

vol.2 市実行委員会総務企画専門委員長 今橋 靖司

昭和38年に開催された前回の国体は、翌年に東京オリンピックをひかえていたこともあり、大変な盛り上がりを見せていました。私は、総合開会式で、全選手を代表して選手宣誓という大役を任せられ、また、競技でも相撲競技で2年連続個人優勝することができ、大変有意義な大会でした。

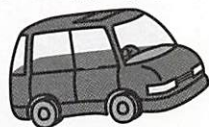
48年ぶりの国体では、時代の流れとともに、社会状況や生活環境も変わり、市民のみなさんの国体に対する意識も変化してきていると感じますが、ひとりでも多くの方が、この大会の開催意義を意識し、協調の精神をもって、参加、協力をしてほしいと思っています。

スポーツは選手だけではなく、「観る・支える」といった、それぞれの立場で参加することもできます。市民一人ひとりがスポーツの素晴らしさを再認識し、自分のことから、この国体にかかわりを持ち、大会の成功に向けて力を発揮しましょう！



お知らせ

軽自動車税の 減免申請はお早めに



心身に障害のある方およびその方と生計を同じくする方が所有する軽自動車等について、一定の要件を満たす場合、申請により税金が減免されることがあります。詳細は、お問い合わせください。

※減免は1人につき1台です。普通車で減免を受けている方は、申請できません。

■申請期限 5月24日(月)

■持参品 納税通知書(5月10日に発送予定)、身体障害者等手帳、運転者の運転免許証、車検証、納税義務者の印鑑

※心身に障害のある方と軽自動車等の所有者および運転者の住民票が別世帯の場合は、それぞれの方の印鑑が必要ですよ。

■申請場所 各総合支所総合サービス課、各地域交流センター(大殿、白石、湯田、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東を除く) および分館、市大海総合センター

高齢者保健福祉実態調査にご協力ください

5月から6月にかけて、各地区の民生委員が対象世帯を訪問します。

■対象 満65歳以上の一人暮らしおよび75歳以上の2人暮らしの高齢者世帯、寝たきりの高齢者がいる世帯

■問 市高齢・障害福祉課(☎0833・934・2793)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎0833・973・8145)▽秋穂(☎0833・984・8023)▽阿知須(☎08336・65・4114)▽徳地(☎0835・52・1121)▽阿東(☎0833・956・0994)

問 市市民税課

(☎0833・934・2734)

市消費生活センターからのお知らせ

【平成22年度消費生活推進員の決定】市では、近年問題となっている振り

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2・1	☎0833・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1	☎0833・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎08336・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎08335・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2	☎0833・956・0111

込め詐欺等、高齢者を中心に多発する消費生活に関する被害等を防ぐため、地域で啓発活動を行う「消費生活推進員」を委嘱しています。

大歳陶	吉富崇子	岡崎百合子
嘉川	山杉直子	益田徳子
佐山	伊東修	安村典子
小郡	岡崎百合子	伊藤五月
徳地	井上三工子	河村眞須美
阿東	水津明美	浦部洋子
	尾崎静	

※「消費生活出前講座」の講師も務めています。ぜひご利用ください。

【第32回「消費者月間記念大会」開催】参加無料、申込不要です。気軽にお越しください。

■日時 5月20日(木) 13時~15時30分

■場所 防府市地域交流センター「アスピラート」(防府市戎町二丁目・24)

■内容 記念講演、消費者団体の活動発表、消費者啓発の標語入選作品表彰式等

■手話通訳 有

■問 市消費生活センター(☎0833・934・7171)

都市再生整備計画の 閲覧について

市では、今年度から5年間で「一の坂川周辺地区」および「湯田温泉周辺地区」で、国の社会資本整備総合交付金を活用し、まちづくりを進めています。

このたび、2地区におけるまちづくりの目標や事業内容を定めた「都市再生整備計画」を策定したので、その内容を公表します。

■問 市都市計画課(山口総合支所) ☎0833・934・2831

自動車税納付のお願い

自動車税の納期限は5月31日(月)です。

5月に納税通知書を送付します。また、新たにコンビニエンスストアでも納付できるようになりました。

■問 山口県税事務所 納税課(山口総合支所1階) ☎0833・925・3111

市歴史民俗資料館 こどもの日 無料開放

5月5日(水・祝)の「こどもの日」は、入館料が無料です。

■問い合わせ 市歴史民俗資料館 (☎ 083-924-7001)

市歴史民俗資料館 (春日町5)

☎ 083-924-7001

■料金 大人：100円 / 小中学生：50円 / 70歳以上：無料

■期間 5月18日(火)～30日(日) 9時～17時(入館は16時30分まで)

新指定文化財速報展 開催

平成21年度に市指定文化財として新たに登録された4点(絵画1点、彫刻1点、書跡2点)の新指定文化財を公開展示します。また、5月18日の「国際博物館の日」にちなみ、5月18日から23日までの入館料を無料とします。この機会に広く文化財に親しんでみませんか。

5月は赤十字月間 「守ろう人間の尊さを」

日本赤十字社は、毎年5月の赤十字月間に「全国一斉赤十字社員増強運動」を展開し、赤十字社員への加入を推進しています。みなさんから寄せられた社資は、国内外での災害救助事業や福祉増進等の貴重な資金となります。ご理解、ご協力をお願いします。

☎ 日本赤十字社山口市地区(市社会課内) ☎ 083-934-2790

各総合支所総合サービス課、日本赤十字社山口県支部 (☎ 083-922-0102)

阿知須「いぐらの館」 端午の節句飾り

男の子の成長を祈った端午の節句飾りは、子どもが成長すると家の奥にしまい込んだままになっていることがあります。これらの品々を、阿知須近郊地域の方々からお借りして展示します。

ぜひ、「いぐらの館」へお越しください。

■期間 5月1日(土)～11日(火) 10時～16時(水・木曜日休館)

■料金 無料

☎ 阿知須「いぐらの館」(阿知須) ☎ 3425 ☎ 0836-65-2403

阿知須浦まつり開催

恒例の山車や神輿がまちをねり歩き、夜は3500発の色とりどりの花火が夜空を飾ります。

■期日 5月29日(土)

■時間・内容・場所 8時から：十七夜祭(阿知須浦地域・恵比寿神社ほか) / 19時30分から：阿知須花火大会(阿知須漁港広場)

※花火大会は、きらら博記念公園駐車場に駐車できます。

☎ 実行委員会(山口県商工会)

☎ 0836-65-2129

子ども手当

～ 申請手続きのお知らせ ～

4月1日から児童手当に代わり子ども手当制度が始まりました。

■支給対象 満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子ども

※児童手当制度は、小学校修了前の子どもが支給対象となっており、親等に所得制限がありました。子ども手当は、中学校修了前まで支給対象が拡大し、所得制限もありません。

■手当の額 子ども1人当たり月額1万3,000円

■手続きが必要な方

次の児童を扶養している方は、申請が必要です。

- ・所得制限により児童手当の支給対象でなかった児童
- ・支給対象の拡大により新たに支給対象となった児童(原則として中学2年生と中学3年生)

※公務員の方は、勤務先での手続きとなりますので、勤務先にご確認ください。

※平成22年3月まで児童手当の支給対象であった児童については、手続きの必要はありません。



■手続きの期限

平成22年4月分からの手当を受けるためには、9月30日までに手続きが必要です。

※4月1日以降に転入・出生された方は、15日以内に手続きが必要になります。

■手続き方法

児童手当の支給対象となっていない子ども手当の支給対象児童がいる世帯の世帯主には、4月26日に通知と申請書を郵送しています。

返信用封筒を同封していますので、申請書に記入の上、必要書類を添えて、郵送にて申請してください。

※対象となる子どもがいるにもかかわらず、通知が届かない方は、問い合わせください。

[必要書類]

・請求者の健康保険被保険者証の写し(請求者が被用者〈サラリーマン等〉の場合)

・通帳の写し

※その他、必要に応じて提出する書類があります。

■申し込み・問い合わせ

市子ども家庭課(山口総合支所 ☎ 083-934-2756)

「休日当番医表5月」の訂正 (市報4月15日号裏表紙)

吉南医師会土曜在宅当番医欄 【誤】9時～18時→【正】19時～22時

市休日・夜間急病診療所欄

【誤】救急→【正】急病

問い合わせ

市健康増進課 (☎ 083-921-2666)

ため池等の農業用施設
賠償責任保険

ため池等の農業用施設の管理上の不備等が原因となる損害を補償する保険があります。

これは、山口県土地改良事業団体連合会と保険会社の契約による団体加入保険制度で、加入については各土地改良区または市がとりまじめを行います。

保険の内容等、詳細は、お問い合わせください。
※申込用紙は、各総合支所および地域交流センターで入手可
☎山口県土地改良事業団体連合会
(☎0833-6333-0033)

多重債務で
お悩みの方に

中国財務局には、借金を抱えて悩んでおられる方々のための「相談窓口」があります。多重債務は必ず解決できる問題です。必要に応じ、弁護士・司法書士などに引き継ぎますので、まずは、ご相談ください。

■受付時間 月曜～金曜9時～12時
よび13時～17時
※祝日および年末年始を除く

☎中国財務局財務広報相談室内多重債務相談員(☎082-2221-6206)

市民健康づくり
カレンダーの訂正・変更

「平成22年度市民健康づくりカレンダー」の記載内容を訂正・変更します。

訂正箇所
26ページ「やまぐちのお医者さんnavi」
【誤】<http://pasora.net/navi/>
【正】<http://pasola.net/navi/>

変更箇所
26ページ【小児救急医療電話相談】
【変更前】19時～22時
【変更後】19時～23時
☎市保健センター
(☎083-921-2666)

西中国山地国定公園
「深人山」に登りませんか

【市民登山教室】

■期日 5月30日(日)

■参加費 1人4000円(交通費等)

■定員 35人(応募者多数の場合は、事前学習会の参加者を優先)

【安全登山のための事前学習会】

■日時 5月15日(土) 13時～15時

■場所 大歳地域交流センター
※参加費のうち2000円を集金
■申 大歳地域交流センター
(☎0833-922-4035)

☎山口山岳会 幾田さん
(☎0800-6334-5333)

映像づくりワークショップ 参加市民・団体募集!



■問い合わせ 市民活動支援センターさぼらんて
☎ 083-901-1166 FAX 083-901-1165
✉ saporant@c-able.ne.jp ☎ <http://www.saporant.jp/>

市民団体をPRする映像づくりに挑戦する、市民・団体を募集します。

■スケジュール

期 日	時 間	内 容
6月13日(日)	10時～15時	講座「オリエンテーション」&「テレビ番組を分解しよう①」
7月11日(日)	10時～15時	講座「映像を作ってみよう」&「テレビ番組を分解しよう②」
8月～9月		【グループごとに映像づくり】 参加市民、市民団体のグループで映像を作ります。 ※各自持参のデジタルカメラや携帯電話のカメラで撮影予定
8月	2時間程度	「中間発表会」 ※日時は参加者と相談の上、決定
9月26日(日)	13時～15時	講座「映像を仕上げる！」
10月3日(日)	13時～15時	「発表交流会」

- 対 象 ・映像づくりに興味のある高校生以上の市民10人程度
・市内を中心に活動している市民団体5団体程度
- 講 師 会田大也氏(山口情報芸術センター教育普及担当)
- 参 加 費 無料
- 託 児 無料(講座と発表会 要申込)
- 申し込み 5月31日(月)までに、氏名(団体の方は、団体名と担当名)、連絡先(〒住所、電話番号、メールアドレス)、携帯可能なパソコンの有無、託児サービス等の希望をお知らせください。
- ※6～10月のプログラムすべてに参加できる方を優先

山口大学公開講座

【演劇とパフォーマンスの現在】

演劇・パフォーマンス・芸術とは何かという問題について考察します。

■日時 6月5日～26日の毎週土曜13時30分～15時(計4回)

■対象 市民30人(先着順)

■受講料 4200円(65歳以上4000円)

■申込期限 5月14日(金)

【アジア地域の教育改革と人材育成競争—シンガポール、韓国、中国、日本の教育改革を探る—】

アジア地域の教育制度や教育改革の

動向、人材育成のための各国の政策展開等について学習します。

■日時 6月19日、7月3日～31日の毎週土曜13時～15時(計6回)

■対象 市民20人(先着順)

■受講料 5400円(65歳以上4000円)

■申込期限 6月11日(金)

◆いずれも

■所申問 電話、FAX、Eメールで、

〒住所、氏名、年齢、電話番号、職業を明記の上、山口大学エクステンションセンター(吉田

1677・1 ☎0833・9333

・5059 FAX0833・9333・5029

✉exten@yamaguchi-u.ac.jp)

「緑のふるさと協力隊」がやってきました

本市では、NPO 法人地球緑化センターが実施している「緑のふるさと協力隊」事業を活用して、中山間地域での暮らしに興味を持つ若者を1年間受け入れます。

隊員には、受入地区である徳地串において、地域と都市部との交流イベント、野菜直売グループや近隣農家の農作業の手伝いなど、中山間地域の暮らしにしっかりとかわかってもらうことにしています。また、こうした暮らしが全国に向けて情報発信されるため、多くの方に魅力が伝わることを期待されます。地域活性化につながるこの取り組みを、市は継続して支援します。



喜下美穂さん

奈良県大陵町出身

「人々の温かさが残る中山間地域で昔ながらの生活をしたいと思い隊員に応募しました。地域の方と交流を深め、溶け込んでいきたいです」と意気込みを語られました。

■問い合わせ 市中山間地域活性化推進室
☎083-934-2778



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

今年も開催！産業観光バスツアー

産業施設や文化財を巡り、その歴史を学ぶことができる産業観光。今年も18コースをご用意しました。各コースの日程や内容については、お問い合わせください。

【セメントの道コース(一番の人気コース)】の例

■期日 6月8日(火)、7月2日(金)・16日(金)、8月20日(金)

※9月以降も6回開催します。

■内容 宇部興産専用道路を通過して広大な石灰石鉱山を訪れるほか、同道路だけを走る特大のダブルストレーラー(写真参照)を間近で見学します。

■問い合わせ 宇部観光コンベンション協会(☎0836-34-2050)



ダブルストレーラー

防府市

大平山つつじまつり

■期日 5月8日(土)～16日(日)

■場所 大平山山頂公園(防府市大字牟礼138-4)ほか

■内容 花・苗木類、手作り作品の展示即売、バザーなど

※山頂までの道路は通行止めのため、ロープウェイをご利用ください。

■問い合わせ 大平山ロープウェイ(☎0835-38-0442)

子ども読書まつり

■日時 5月16日(日)10時～15時30分

■場所 ルルス防府(防府市栄町一丁目5-1)

■内容 児童文化講演会(講師 横山真佐子氏)、古本リサイクル市など

■問い合わせ 防府図書館(☎0835-22-0780)



大平山山頂の風景

群生林をかき分けて！

二島コミュニティクラブで「バスを利用したウォーキング」が開催され、53人が参加しました。バスで萩に到着後、明神池から笠山に登り、ツバキ群生林を抜ける約6kmの道のりを歩きました。

当日は肌寒い天候の上、期待していたツバキの花もまばらでしたが、参加者の和やかな笑顔と笑い声に包まれながら、群生林の中を抜ける景色とウォーキングを楽しむことができました。

(3月7日、二島地域交流センター)



誓いも新たに—地域のために

嘉川地域交流センターでボランティアサークル「きずな」の結団式が行われました。

「きずな」は嘉川地域と佐山地域の中学生以上の有志26人により結成されたボランティアグループで、これから地域のためにいろんな場所での活躍が期待されます。子どもたちの新たな試みを地域のみんなで見守っていきましょう。

(3月29日、嘉川地域交流センター)

春の文化祭、開催！

平川地域交流センター定期利用サークルで組織された平川地区文化サークル連絡協議会が「春の文化祭」を開催しました。

文化祭は今年で17回目を迎え、11サークルが日頃の活動を披露しました。演芸の他にも、無料ぜんざいの振る舞いや、じゃんけんゲームなど、イベント盛りだくさんで盛り上がりました。

(3月7日、平川地域交流センター)



そば打ちに挑戦！

そば屋さんを営んでいる方を講師に招き、20人の子どもたちがそば打ちに挑戦しました。

みんな初めての経験で戸惑いながらも最後までやり遂げました。

出来上がりは、太い麺、細い麺が入り交ざっていましたが、お店のだし汁の提供により、お腹も心も温まり大満足でした。

(3月6日、大殿地域交流センター)

21の地域づくり まちかど レポート

3・4月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。その他、市広報広聴課からも、レポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)

みんなで元気に登山！

春分の日に仁保一貫野地区にある蕎麦ヶ岳^{そば}の登山口で春山開きが開催されました。

蕎麦ヶ岳は登山道が整備されていて、子どもからお年寄りまでが容易に登れる山です。今年の春山開きは第20回記念としてもちまきと仁保のお宝抽選会等が行われ、仁保地域内外から多くの方が参加されました。下山後には、つきたてのおもちとおいしいそば汁が振る舞われました。

(3月21日、仁保地域交流センター)



昨年の大災害を受けて

徳地山村開発センター周辺で出雲地区防災・防火訓練を行いました。

堀四区の避難訓練の後、非常食の炊き出し訓練・防災についての講演や救急法(AED)の説明、初期消火訓練を行うなど盛りだくさんの内容でしたが、参加者の方は真剣に取り組みました。

今回の訓練により、安全の確保・初期消火等の重要性が改めて認識でき、防災・防火に対する意識の高揚を図る、良い機会になりました。

(3月21日、徳地地域交流センター)

自分でつくったクッキーの味は最高！

陶地域の未就園児サークル「げんきっず☆すえ」主催のおやつづくり教室が陶地域交流センターで開催されました。

山口市食生活改善推進協議会山口支部陶地区のみなさんの指導のもと、親子9組がミニメロンクッキーづくりに挑戦し、ほうれん草の粉などが入った生地をこねて丸めたり、つまようじを使いメロンの網目の筋模様をつけたりしました。

オープンで焼かれたクッキーはさっそく試食され、子どもたちは「おいしい！」とほおぼっていました。

(3月17日、陶地域交流センター)



桜のトンネルがお出迎え

毎年恒例の桜まつりが、地元実行委員会の主催により開催されました。

23回目を迎えた今回は、開花状況・当日の天候ともに申し分なく、多くの方が参道に植えられた約130本のシダレザクラのトンネルをくぐりました。メイン会場では、ステージイベントをはじめ、あとう米おむすびの無料配布、もちまき、地元特産品の販売などが行われ、活気に満ちた1日となりました。

(4月4日、市広報広聴課)



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)				
	ゴールデンウィーク花まつり (~5日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)				
	企画展「花神ふたたび~大村益次郎とその末裔」 (~9日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)				
	山口開府650年記念関連イベント「防府天満宮と明治維新」展 (~9日) (白石) 県立美術館 (☎083-925-7788)				
	「描かれた山頭火」収蔵品展 (~16日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)				
	企画展「Desire of Codes 欲望のコード」他 (~6月6日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)				
	企画展「第15回中原中也賞」 (~7月19日) (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430)				
	やまぐちサッカー交流広場 オープニング式典 (徳地) やまぐちサッカー交流広場 (☎0835-56-0888)	1 (土)			
	端午の節句飾り (~11日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)				
	あいおツデーマーチ (~4日) (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎083-984-2132)	3 (月・祝)			
	山口市民サッカー大会 (徳地) やまぐちサッカー交流広場 (☎0835-56-0888)				
	青空天国いこいの広場 (吉敷) 実行委員会 (☎083-922-7646)	5 (水・祝)			
	子どもの日 施設無料開放 (山口) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001) 鑄銭司郷土館 (☎083-986-2368) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)				
	中国社会人サッカーリーグ (徳地) やまぐちサッカー交流広場 (☎0835-56-0888)	9 (日)			
	やまぐち森林づくりフェスタ (阿知須) 県森林企画課 (☎083-933-3460)	9 (日)			
	山口開府650年記念関連イベント「雪舟と雲谷派I 雲谷派創立」展 (~6月13日) (白石) 県立美術館 (☎083-925-7788)	11 (火)			
	快快「Y時のほなし」 + contact Gonzoパフォーマンス (~16日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	15 (土)			
	ヘルシーウォーキング&森林セラピーイベント (徳地) 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎083-934-2874)	16 (日)			
	ワークショップ「コンガラカメラ」 (~23日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	22 (土)			
	ほたる観賞の夕べ (大殿) 市観光課 (☎083-934-2810)				
	阿知須浦まつり 十七夜祭、花火大会 (阿知須) 実行委員会 (☎0836-65-2129)	29 (土)			
	森で歩こう ~ノルディックウォーキング体験~ (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)	30 (日)			

表紙写真から 湯田温泉白狐まつり 「白狐の嫁入り行列」

表紙は、山口市三大まつりの一つである湯田温泉白狐まつり(4月3日・4日開催)で行われた、「白狐の嫁入り行列」の様子です。市内小郡在住の佐久靖さん、雅恵さんご夫婦が、高田公園で挙式された後、白狐に扮した約300人の子どもたちを引き連れ、湯の町街道(国道204号)でお披露目行列を行いました。

この企画は、山口開府650年・湯田温泉復活300年を記念して、実行委員会が今年初めて行ったものです。沿道に集まった多くの人々がお二人の新たな門出を見守り、湯田温泉は祝福ムードと幻想的な雰囲気になりました。

今後も民間と行政が連携して、年間を通じてさまざまな記念イベントを計画しています。(4ページ参照) 詳しい内容は今後の市報等でもお知らせしていきます。



白狐たいまつ行列の様子

山口に来られた観光客が快適なひとときを過ごしていただくように、私たち一人ひとりが「おいでませ」の気持ちで温かく迎えたいですね。

■問い合わせ 市観光課

(☎0836-934-2810)